幸福 犠打の1点死守

茂木 打線つながり欠く

▽1回戦（清原）

茂木	000	000	0	0
幸福	000	100	×	1

【評】少ない好機を生かした幸福の科学学園が、茂木との息詰まる投手戦を制した。

幸福は四回1死満塁の好機で、柴田主将が絶妙のスクイズを決め先制。守っては2年生エースの阿座上が緩急自在の投球で4安打完封した。

茂木は打線がつながりを欠き、1失点と好投した主戦の菊地を援護できなかった。

手に汗握る投手戦に

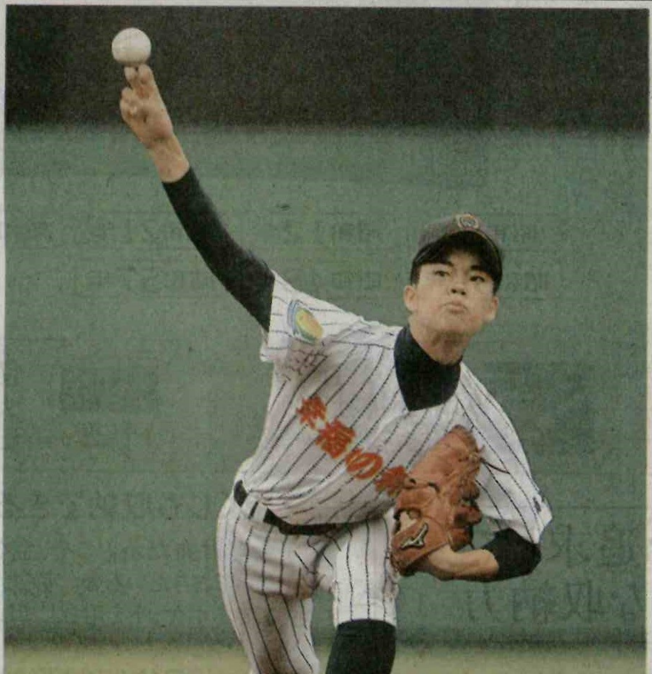
○…幸福の科学学園の2年生右腕阿座上隼平が、茂木の左腕菊地涼太との手に汗握る投手戦を制した。

1点を争う好ゲームで「良い緊張感だった」という阿座上。なめらかなフォームで120キロ台中盤の直球と低めに落ちるカーブを投げ分け、相手打線に付け入る隙を与えなかった。「投げ合いでは負けたくない」と伸びのある直球主体の投球で、幸福打線を犠打による1失点のみに抑え込んだ。

ともに奪った三振は5。惜しくも黒星の付いた菊地は「甘い球が多かった」と悔やみつつも「引き締まった良い試合ができたと思う」と振り返っていた。

幸福の科学学園・柴田皓生主将（四回1死満塁から決勝点となるスクイズを決め）「2年生が連打でつないでくれたので、『絶対に決める』という気持ちで打席に入った。1点を守り抜く理想の形で勝てて良かった」

（清原）



力投する幸福の科学学園のエース阿座上＝清原

【茂木】		打	安	点
⑨	糸井	2	1	0
⑥	矢野	3	0	0
②	岡本	3	1	0
③	羽石	3	0	0
⑧	小口	3	0	0
①	菊地	2	1	0
⑦	小森	2	0	0
⑤	岩渕	3	0	0
④	岩村涼	2	1	0

振	球	犠	併	残	打	安	点
5	1	2	2	5	23	4	0

【幸福】		打	安	点
④	津崎	3	0	0
②	西田	3	0	0
①	阿座上	3	2	0
⑥	右田	3	2	0
⑧5	簑輪	2	2	0
⑤3	柴田	3	1	1
⑦	斉藤	2	0	0
⑨	瀧川	2	0	0
③8	阿部	2	1	0

振	球	犠	併	残	打	安	点
5	0	1	0	5	23	8	1

投手	回	打	安	失
菊地	6	24	8	1
阿座上	7	26	4	0

▽盗塁 茂1▽失策 茂0、幸0▽暴投 幸2（阿座上）▽審判（球）石橋（塁）玉田、神山、小澤▽試合時間 1時間21分